

患者の皆様へ

2022年12月1日

小児科

現在、小児科では、「当院の小児内分泌外来における小児がんサバイバー晩期内分泌合併症診療の実態調査」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2011年4月1日以降に、当科外来を受診された患者様の診療情報などを利用させて頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「当院の小児内分泌外来における小児がんサバイバー晩期内分泌合併症診療の実態調査」

2. 研究の意義・目的

当院小児科における小児がんサバイバーの晩期内分泌障害の診療状況を調査します。

3. 研究の方法

内分泌合併症の種類、原疾患治療後内分泌科介入開始までの時間、性別、年齢と時間経過、腫瘍性疾患の治療内容、内分泌障害に対する治療と内分泌学的検査所見、体格指標を電子カルテから読み取り、集積を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しません。データ等は、千葉大学大学院医学研究院小児病態学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供 外部への試料・情報の提供はありません。

6. 研究組織 千葉大学医学部附属病院・高谷 具純、今田 寛

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除をいたしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関・代表機関：千葉大学大学院医学研究院小児病態学

本件のお問合せ先・研究代表者：千葉大学医学部附属病院小児科

助教 高谷 具純

043(222)7171 内線6913